

平成19年度第11回宮崎大学役員会（戦略会議）議事要旨

日 時 平成19年10月9日（火） 13:30～14:35
場 所 宮崎大学事務局大会議室（事務局棟4階）
委 員 住吉学長、菅沼理事、碓理事、高崎理事、松川理事、吉良理事
オブザーバ 水光副学長、谷本副学長、岩切監事、木下監事（欠席：村岡副学長）
列席者 北村副病院長、川畑企画総務部長、奥村施設環境部長、
羽室企画課長、上原人事課長、大園評価課長、南財務課長、丸田学生支援課長、
上村研究協力課長 外

議事に先立ち、学長から10月1日付けで再任された理事、副学長について報告があった。

議 事

1. 宮崎大学将来構想（最終答申）に係る具体的な取組等について
学長から、宮崎大学将来構想（最終答申）に係る具体的な取組等については、7月19日の役員会において、10月末までに最終的な検証を行うこととしていたが、現時点での進捗状況がまとまったので、各理事において意見等があれば発言願いたい旨説明があった。
引き続き企画総務部長から、【席上配付資料】により資料内容の詳細と今後の検証の進め方について説明があり、審議の結果、10月25日の役員会で再度審議し、最終的な結論を出すこととした。

報告事項

1. 情報化推進組織等の設置について
菅沼理事から、【資料1】により情報支援センター（仮称）について、11月1日の設置に向け、現在、関係規程の整備等準備を進めており、次回の役員会において審議願う旨報告があった。
また、現在設置されている情報管理室及び総合情報処理センターについては、10月31日付けで廃止予定である旨併せて報告があった。
2. 第1回宮崎県・宮崎大学連携推進会議について
菅沼理事から、6月26日に締結した宮崎県との包括協定に基づく第1回連携推進会議が9月27日に県庁内にて開催され、教職大学院設置関連、地域医療問題に関する寄附講座の設置、医師の確保に関する問題、農山村地域（中山間地域）問題の検討等について意見交換が行われた旨報告があった。
3. 訴訟手続きに伴う役員会の審議及び報告について
企画総務部長から、訴訟手続きに伴う役員会での取扱いについて、【資料2】のとおり取りまとめた旨報告があり、吉良理事からの助言により、資料の一部を修正した上で取り扱って行くこととした。
4. 国立大学法人評価委員会の「平成18年度に係る業務の実績に関する評価結果」について
水光副学長から、【資料3】により前回の役員会で報告した平成18年度に係る業務の実績に関する評価結果については、その後、本学からの意見申立により国立大学法人評価委員会において評価原案の訂正がなされ、すべてにおいて中期目標・中期計画の達成に向けて順調に進んでいるとの評価結果を正式に得た旨報告があった。
また、【席上配付資料】により他大学の評価結果状況等についても併せて報告があった。

5. 本学工学部の債務不履行に係る教職員の責任問題の取扱いについて
 礎理事から、本学工学部の債務不履行により卒業生から損害賠償請求が行われた件について、関係教職員に対し厳重注意を行うこととした旨報告があった。
 また、裁判費用については、本学の予備費で支払う旨併せて報告があった。
6. 主要委員会等の審議状況報告
- ・ 礎理事から、【席上配付資料】により認証評価に係る訪問調査実施スケジュールについて説明があり、今後、当日面談する教職員及び学生等の選定について検討していく旨報告があった。
 また、大学教育委員会、学生委員会等についても併せて報告があった。
 - ・ 水光副学長から、大学情報データベース（組織基礎データ）について、各学部等に10月12日までに必要データの入力を依頼しており、10月末までに大学評価・学位授与機構へ関連データを提供する予定である旨報告があった。
 また、新しい大学情報データベースに11月から中期目標・中期計画に係る平成19年度業務実績の入力を依頼したいこと、9月末までに各理事、統括等に依頼していた平成16～18年度の附属病院、附属学校、業務運営、財務内容等の実施状況の見直しについて、今後、評価室で検証を行っていくことについても併せて報告があった。
 - ・ 谷本副学長から、教職大学院設置について文部科学省で10月2日のヒアリングの際に指摘された事項を是正した申請書を本日提出した旨報告があった。
 - ・ 菅沼理事から、【席上配付資料】により本学卒業生が「イグ・ノーベル賞」の化学賞を受賞した旨報告があった。

次回の役員会について

学長から、次回の定例役員会は10月25日（木）15時00分から、役員会（戦略会議）は11月1日（木）14時40分からの開催予定である旨報告があった。